

令和7年度事業報告

I 概況

本県農業の担い手の確保育成・支援を目的として、就農希望者や青年農業者等に対する助成事業、就農・就業相談活動に取り組みました。

財政及び運営面については、基本財産を減損することなく、国債等の利子による運用益と、国庫事業や県事業の活用により、担い手支援を切れ目なく持続的に実施できました。

特に、助成事業については、独立就農を目指す研修生や青年農業者等への支援を行い、一定の成果を得ることができました。

また、自主事業である就農・就業相談活動については、オンライン相談会を月2回開催するとともに、7月に東京で「長野県市町村・JA合同就農相談会」を、1月には「長野県農業法人等就業フェア」を長野市で開催し、新規就農者の受入環境が整っている長野県をPRすることで、長野県で就農したい相談者から高評価を頂きました。

令和7年度に実施した事業は以下のとおりです。

II 事業内容

1 助成事業(73件・14,550千円を交付)

(1) 就農相談会参加費助成

当基金の構成団体で、県外で開催される有料の就農相談会への参加経費として、9団体に対し270千円を助成した。

(2) 団体研修独立費助成

市町村もしくはJA等が研修・指導に必要な機械等を自ら取得し、研修終了後それらを必要とする研修生に譲渡する経費として、6団体の11人に対し3,300千円を助成した。

(3) 先進的経営体等における研修費助成

新規就農里親研修及び市町村、市町村公社、JA、JA出資法人が実施する研修の研修生6人に対し2,880千円を助成した。

(4) 親元就農者支援助成

親の農業経営を引き継ぐために就農した者13人に対し3,900千円を助成した。

(5) 農業青年の組織活動に対する助成

農業青年組織の自主的な学習活動を助長するため、市町村単位の農業青年クラブ20組織に対して1,000千円を助成した。また県的な組織団体であるJA長野県青年部協議会、長野県農業士協会及びPALネットながのの3団体に対して2,100千円を助成した。

(6) 農業高校生の研究活動助成

農業関係学科設置の高等学校生徒が行う農業経営や生産技術に関する研究活動に要する経費として、11高等学校に対して1,100千円を助成した。

2 自主事業

(1) 魅力ある農業・農村の広報活動

農業の活力ある姿や農村の魅力を広くPRするため、当基金ホームページ等で相談会、農業求人情報等を周知し、長野県の就農情報WEBサイト「デジタル農活信州」と連携した情報発信や、コンテンツの内容充実及びサイトのPRを実施した。

また、就農相談会で「長野県ブース」をアピールし誘客促進を図るため、新たに布ポスターを作成し、活用した。

(2) 新規就農相談活動

「長野県新規就農相談センター（長野県農業担い手育成基金・長野県農業会議・長野県農業開発公社）」として長野県の相談窓口の入口の役割を担いながら、令和4年度には県の「長野県農業経営・就農支援センター」と連携し、新規就農相談会を年間44回実施し、年間相談者数は458人・組となった。また、遠方からの利便性を高めるため、オンラインの「信州就農Web相談会」を24回開催した他、市町村・JAの参加を得ながら「長野県市町村・JA合同就農相談会」を東京で開催し、市町村・JA等から30ブースの出展があり、97人・組の来場者が得られ、農業を始めたい県外の方に、就農しやすい長野県をアピールできた。

(3) 無料職業紹介事業

農業で働きたい県内外の求職者に対して、担い手を確保したい県内の農業法人・農家の紹介斡旋を行った。また、毎年開催している「長野県農業法人等就業フェア」では、27農業法人・農業者の出展があり、84人・組の方にマッチング機会の提供ができた。

求人情報は年間を通じ62の農業法人・農業者から188人の求人を受付、相談者のうち5人が採用となりましたが、依然として充足率は他産業に比べて低い状況。

一方、「1日農業バイト」アプリのPRに努めた結果、応募数が増えマッチング率も増加しており、副業としての農業に関心を持つ方々を農業に取込むツールとしての活用が定着しつつある。

3 就農支援資金貸付事業

青年就農促進法が平成23年度に廃止されたことに伴い、資金貸付はないが、既貸付金の未返済者に対し回収に努めた。

4 その他の活動

(1) 全国新規就農相談センターやJA長野県農業労働力支援センター等と連携し、情報交換や情報発信を積極的に行った。

(2) 主な助成事業利用者や無料職業紹介事業での就業者の状況把握を行い、活動状況や定着状況を確認した。

III 会議等の開催状況

| 会議名 | | 議題及び内容 |
|-------------|------------------|--|
| 総 会 | 定時総会 (7.6.16) | ①令和6年度事業報告及び貸借対照表・正味財産増減計算書 附属明細書・財産目録の承認について ②役員を選任について |
| | 臨時総会 (7.7.25) | ①役員を選任について |
| | 臨時総会 (8.3.26) | ①令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ②令和7年度事業報告概要及び収支決算見込について |
| 理 事 会 | 第1回 (7.5.13) | ①令和7年度定時総会の開催について ②令和6年度事業報告及び貸借対照表・正味財産増減計算書 附属明細書・財産目録の承認について ③役員及び運営委員の選任について ④理事長及び専務理事の職務執行状況について |
| | 第2回 (7.6.16) | ①役員を選定について |

| | | |
|-------|-----------------------|--|
| 理事会 | 第3回書面 (7.7.7) | ①令和7年度臨時総会の開催について ②役員及び運営委員の補選について |
| | 第4回 (7.7.25) | ①副理事長及び専務理事の選定について |
| | 第5回 (8.2.24) | ①資産運用(案)について ②令和7年度臨時総会の開催について ③令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④令和7年度事業報告概要及び収支決算見込について ⑤業務細則の改正について ⑥理事長及び専務理事の職務執行状況について |
| 運営委員会 | 第1回 (7.5.13) | ①令和7年度定時総会の開催について ②令和6年度事業報告及び貸借対照表・正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書について ③役員及び運営委員の選任について |
| | 第2回書面 (7.6.27) | ①令和7年度臨時総会の開催について ②役員及び運営委員の補選について |
| | 第3回 (8.2.13) | ①資産運用(案)について ②令和7年度臨時総会の開催について ③令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④業務細則の改正について ⑤令和7年度事業報告概要及び収支決算見込について ⑥令和7年度助成事業交付実績について |
| 事務局会議 | 第1回 (7.5.13) | ①令和7年度定時総会の開催について ②令和6年度事業報告及び貸借対照表・正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書について ③役員及び運営委員の選任について ④助成事業の第1回審査について |
| | 第2回書面 (7.6.27) | ①令和7年度臨時総会の開催について ②役員及び運営委員の補選について |
| | 第3回 (7.8.22) | ①助成事業の第2回審査について ②事業進捗状況について |
| | 第4回 (8.2.13) | ①資産運用(案)について ②令和7年度臨時総会の開催について ③令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④業務細則の改正について ⑤令和7年度事業報告概要及び収支決算見込について ⑥助成事業の第3回審査について |
| 監査 | 監事監査 (7.4.25) | 会計処理規程第30条に定める監査 |
| その他 | 資産運用検討委員会 (8.1.22) | ①資産運用の状況について ②資産運用(案)について |

IV 内部監査

基金会計について、農業担い手育成基金内部監査規程に基づく内部監査を令和8年4月20日に受けました。